

しらさぎ保育園  
VOL54 NO.4  
(通巻 638号)

<http://www.sirasagi-hoiku.com/>

### 五感で楽しむ水遊び

園長 秋保めぐみ

今年も水遊びの季節がやってきました。暑い日は水に触れるだけで気持ちよさを感じます。子どもたちは水遊びが大好き。ホースを使ってシャワーや水トンネルを作るだけで大興奮。笑顔で歓声を上げながら走り回ります。時には、シャワーの水滴が太陽に照らされてきらきら光る様子に不思議さを感じたり、水を含んでベチャベチャになった土の感触を素足で感じたりと、開放感にあふれて水と触れ合う中でたくさんの感覚が育ちます。今年は水遊びに新風をとの思いで、ゾウさんのシャワーを購入します。塩化ビニールでできた愛らしいゾウさんの鼻からシャワーが吹き出す遊具で、実物を見た時ゾウさんの周りで子どもたちがはしゃぎまわる姿が目に見えれば一目惚れしました。色水遊びや泥んこ遊び、洗たくごっこに泡遊び等、夏ならではの水遊びを楽しむ子どもたち。その真ん中にゾウさんのシャワーが…と思うと今からワクワクします。この夏、子どもたちの笑顔と歓声が園庭にあふれるのももう間近です。

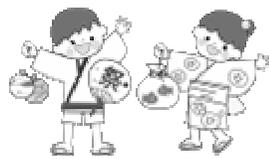
### 7月のテーマ「しらさぎまつり」

夏の一大イベント「しらさぎまつり」金魚すくい、ワニワニパニック、ボーリング等色々なコーナーをめぐって遊びます。それぞれの年齢が楽しめるよう遊びの内容も工夫しています。子どもたちは、ちょうちん作りや盆踊りの練習をして、しらさぎまつりに向け準備します。

**\*7月は全クラス統一のテーマです。**

日程	
12日(月)	ゆり組
13日(火)	ばら組
14日(水)	すみれ組
15日(木)	さくら組
16日(金)	もも組

すみれ・ばら・ゆり組は当日、甚平や浴衣を着てきて頂いてOKです。



#### ★7月のプラン

7日(水) 七夕まつり  
15日(木) 弁当日  
◀園庭開放 中止▶

### 防災について考えよう

ゆり組 大久保愛実

防災タペストリーをすることで地震が起こるとはどういうことなのか、地震が起こった時どうしたらいいのか、子どもたちに分かりやすく伝わったと思います。タペストリーで、地震によって自動販売機や電柱が倒れてしまうことや海が近いと津波が起こるかもしれないことを知り、子どもたちは



\*避難靴を履く練習をしました。

「地震って怖い」と言っていました。地震訓練をする前に、地震＝怖いものと知らせることができ良かったと思いました。また、ゆり組では避難時に大切な『おはしもな』についても話しました。避難時には押さない・走らない・喋らない・戻らない・泣かないということです。これらはなぜしてはいけないのかをみんなで考えて確認することができました。

### ～調理室から～

栄養士 林 歩美

ジメジメとした気候が続いていますが、気温と湿度が高くなると増えてくるのが食中毒です。中でもサルモネラ食中毒は身近な食品で起こります。一番多いのが卵です。割り置き(卵の殻を割って置いておくこと)はせず、卵料理は十分に加熱しましょう。使用した容器や器具、卵に触れた手指は十分に洗浄、消毒しましょう。時代とともに減少傾向にあるサルモネラですが、いまだに発生件数の多い食中毒なので十分に気をつけましょう。

栄養士 木下つぐみ

先日、大好きなタルト屋さんで季節限定の商品が並んでいました。メロン、アメリカンチェリー、アップルマンゴー…自粛の日々が続いていて季節を感じる機会が少なくなっていますが、旬のものを見ると「季節」を感じる事ができ、とても心が躍りました。購入したタルトをゆっくり食べるおうち時間がとても幸せで、1人で3ピースも買ってしまいました。あ～幸せ！

調理師 豊田之子

夏野菜には夏に必要な水分とビタミン類がたっぷり含まれています。暑さで弱る胃を刺激し消化を助け、のぼせを冷ます働きがあります。トマトは、夏の体力回復に効果的でビタミンCが豊富です。ピーマンには整腸作用があります。しっかり食べて元気に楽しい夏を過ごしましょう。

#### <編集後記>

子どもたちは、戸外で遊んでいるとそんなに動き回ってなくても顔を赤くしてたくさんの汗をかいています。3才児以上は園庭で水分補給をしています。3才児未満は衛生上室内に入ってから水分を補給します。その為外へ出る前に十分水分を摂り、外へ出る時間を短くして熱中症対策をしています。これからの遊びも水遊びや洗濯ごっこなど子どもたちが少しでも涼しく遊べるものを取り入れていきます。今年の夏も暑さに負けず元気に乗り越えましょう。

(堀川)